

38 . ふたりの兄弟

昔、ある夫婦がいました。男の名前はマシケン・ピンコルで、彼の妻は、アコラウ・ギララブでした。

彼らには二人の息子がいました。兄はオーガスチン、弟はマルチンでした。

「僕は結婚しようと思っているんだ。」とオーガスチンは、ある日両親に言いました。「そのことについて、どう思いますか？」

「お前は結婚したいんだな。」とマシケン・ピンコルは、言いました。「相手の女の子は誰なんだ？」

「ティナだ。ナナ・ドランの娘の。」

ティナの両親は、牛の牧場を持っていました。

マシケン・ピンコルも、お金持ちでした。彼と妻はオーガスチンの選択に同意を表明しました。「お前は、その女の子と打ち合わせをしたのか？」とマシケン・ピンコルは聞きました。

「やったよ、お父さん。」とオーガスチンは言いました。「しかし、僕はお父さんに、結婚の結納金のための土地を貰うことを頼まなければならぬんだ。そうやって、ティナのために、私たちがどんなに豊かであるか証明できると思う。」

マシケン・ピンコルとアコラウ・ギララブは、ティナへの結婚の申し込みに出かけました。ティナの両親は、ティナ自身と同様、彼らの申し出を受け、結婚の日を決めて、結婚が用意されました。

結婚式には、近くからも遠くからも、大勢の招待客がありました。多くの人々が、オーガスチンとティナは理想のカップルだと言いました。

結婚式の後、オーガスチンは、妻を彼の両親の家に連れて行きました。彼は良い妻の良い夫になりました。彼らには3人の子供ができました。

それからのちに、オーガスチンは、彼の両親に飽き飽きするようになり、彼らに家を出るよう命じました。重い気持ちで、マシケン・ピンコルとアコラウ・ギララブは、彼らの家を出ました。

アコラウ・ギララブは、生活のために、市場で野菜を売るようになりました。マシケン・ピンコルと下の息子マルチンは、縄を作りました。毎週土曜日、マルチンは、市場へ行って、彼と父が作

った縄を売りました。2日に1度、アコラウ・ギララブは、野菜を売りました。

土曜日ごとに、オーガスチンと彼の妻ティナも市場へ、牛肉を売りに行きました。彼らは、たくさんの牛を持っていたので、たくさんの牛肉を売りました。時々、ティナは、マルチンに会って、親切心から、彼女は彼にいくらか肉を渡しました。

市場の近くの食肉処理場の肉屋たちは、牛の頭を捨てて、マルチンが家に持って帰れるように、それを隠しました。彼は肉の一部をチン人たちに与えたので、彼らは感謝していました。

ある日、マルチンは丘に行き薪を集めていると、ふたりの男が話しているのを聞きました。マルチンは木の陰に隠れて、男たちが通り過ぎ、木を過ぎた所で、止まったのを見ました。彼らは強盗で、大きなスーツケースを運んでいました。

「さあ、盗んだ物を分けよう。」と強盗のひとり、マガメットが言い、彼らはスーツケースを下ろしました。

「まだだ。」ともうひとりの強盗、マココが答えました。

「我々は、今分けた方がいい。」とマガメットは主張しました。そして、彼らはスーツケースを開きました。中は宝石でいっぱいです。

マルチンは、安全なところに隠れて、見ていました。そして、彼は乾燥した牛皮を取り、棒を使って、全力で皮を打ちました。強盗たちはびっくりして、宝石がいっぱいのスーツケースを残したまま、走って逃げました。

マルチンはそのスーツケースを家に運びました。彼は大きな家を建て、土地を買って、金持ちになりました。

何年も過ぎました。ある日、ティナは言いました。「私たちが、お母さんやお父さんやマルチンと最後に会ってから、10年以上過ぎたわ。私は彼らに会いたいわ。」

最初マルチンはその考えが気に入りませんでした。最後はティナの意志に譲歩しました。そして、彼らは、僕のマテオを送って、オーガスチンの家族に何が起こったか調べさせました。

マテオは、遠い地域まで、場所と言う場所に行きました。そこで、彼はその地域とそれを取り巻く場所が、すべてマルチンという男のものであることを知りました。彼は、このマルチンがオーガスチンの弟であることがわかりました。

マテオは美しい家に入り、その所有者、言うまでもなくマルチンに会いました。彼は、マルチンに、どうしてこうなったのか、質問しました。彼は、王国の接待を受けました。彼は高価なごちそうでもてなされました。彼は、大変感銘を受けました。

マテオは、家に帰るのに手間取りませんでした。彼は、オーガスチンとティナに、彼が見てきたことを話しました。

「マルチンを訪ねましょう。」とティナが夫に言いました。

オーガスチンはすぐに賛成しました。「私たちは、どうしたら金持ちになれるか、教えてもらえるかもしれない。」と言いました。

すぐにオーガスチンとティナはマルチンの美しい屋敷を見つけました。

「お前は どうやって、こんなに金持ちになったんだ？」とオーガスチンは、マルチンに聞きました。

「簡単なことだ。」とマルチンは答えました。「僕は、牛皮を売ったんだ。」そして、牛皮が高く売れる特別な共同体について話しました。

「そこでは、牛皮はいくらで売れるんだ？」とオーガスチンは聞きました。

「1インチ四方で、50ペソだ。」とマルチンは答えました。

もちろん、これはマルチンが金持ちになった、本当の理由ではありませんでした。しかし、彼は兄を試したかったのです。何を兄がマシケン・ピンコルとアコラウ・ギララブにしたか、ということが、多くの年を経ても、彼の心には鮮明に残っていたからです。

「我々の牛をすべて殺そう。」とオーガスチンは、家に帰るとティナに言いました。「そして、皮をすべて売るんだ。我々は金持ちになれる。」

もちろん、この計画はうまくいきませんでした。オーガスチンとティナは、すべての牛を失い、大変貧乏になりました。

練習問題

語彙の学び

次の言葉の意味を調べなさい。それぞれの言葉を使って、文章にしなさい。

- 1 . cattle ranch
- 2 . Make arrangements
- 3 . dowry
- 4 . an ideal match
- 5 . got fed up
- 6 . slaughterhouse
- 7 . robbers
- 8 . divide the loot
- 9 . purchased
- 10 . sumptuous

具体的な質問へ答えなさい。

- 1 .二人の兄弟、オーガスチンとマルチンの間で、あなたはどちらを好きですか？あなたの答えの理由を言いなさい。
- 2 . オーガスチンが、両親を出したのは、正しいですか？説明しなさい。
- 3 . どのようにして、マルチンは金持ちになりましたか？
- 4 . ティナとオーガスチンは、どうして彼らの持っていた牛を全部殺しましたか？
- 5 . この物語から、どんな教訓を私たちは学べるでしょうか？

物語を理解する

正しいか、間違っているか、答えなさい。

- 1 . マルチンは、オーガスチンより年上です。
- 2 . オーガスチンは、彼の両親に無慈悲でした。
- 3 . ティナは、貧しい家庭から来ました。
- 4 . ふたりの強盗が後に残したスーツケースは、お金でいっぱいでした。
- 5 . 強盗たちは、マルチンが乾いた牛皮の切れ端を叩いた時、びっくりしました。
- 6 . マルチンは金持ちになりました。
- 7 . マテオは、しもべでした。
- 8 . マテオは、マルチンの家で王のような取り扱いを受けました。
- 9 . マルチンは、彼の兄オーガスチンに、彼が金持ちになったのは、牛皮を高額で売ったからだと言いました。
- 10 . 残酷であることは、割りに合いません。

明確化と発展の評価

- 1 . オーガスチンはマリチンの語った牛皮の値段をすぐに信じて、彼のすべての牛を殺しました。あなたはこの種の意味決定をどう考えますか？

フィリピン 神話と伝説

2 . この物語で、誰が誰に対して残酷でしたか？